市川市は子育てを全力で応援します

本市では、市川で子どもを産み、住み続けたいと思ってもらえるよう、子どもが生まれてから大人になるまで、切れ目ないサポートを行っています。市が行っているさまざまな制度を活用して、市川で子育てしませんか。

問 ☎711-1785こども施設入園課

10月からスタート 第2子以降の保育料無償化

10月から、同一世帯で第2子以降の子どもの保育料を無償化します。所得制限はありません。簡易保育園（認可外保育施設）も対象です（上限あり）。また、制度における「第2子以降」の定義も変更し、これまで小学生以上のきょうだいがいても対象にならなかった子どもが、無償化の対象となります。なお、3歳以上の子どもの保育料については、何番目の子どもかに関わらず、令和元年10月から無償化されています。

対象施設　保育所、認定こども園、小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、簡易保育園

対象　次の❶❷の条件を満たす子ども

❶同一世帯の第2子以降である　❷上記対象施設のうち簡易保育園以外の施設の0～2歳児クラスに在籍している、もしくは、簡易保育園の0～5歳児クラスに在籍している

無償化になると聞いてびっくりしました。子どもが2人いるのでとても助かります。家計の負担が減って子育てしやすくなると思うのでうれしいです。

保育園に通う子どもがいる田中さん

子ども医療費助成を高校生まで拡大

0歳から高校生相当年齢（18歳に達する日以降の最初の3月31日）までの子どもの医療費を助成する制度です。

令和5年4月診療分から、助成の対象を高校生相当年齢まで拡大しています。すでに償還払い（領収書と申請書を市役所に提出する方法）の受付を開始しており、11月からは受給券による助成（病院窓口で保険証と受給券を提示する方法）も開始予定です。

対象　18歳に達する日以降の最初の3月31日までの子ども

助成内容（自己負担金）　入院：1日300円、通院：1回300円、調剤：無料

【月額上限の導入】

令和5年8月診療分から、同一医療機関で同一月における入院11日以降、通院6回以降の自己負担金が無料となります。

問☎712-8539こども福祉課

まだ病院にかかることも多いので、助成があると安心して病院に行くことができてありがたいです。

高校生の子どもがいる濱野さん

市立学校の給食費無償化

子どもたちの安心で充実した食の環境を整えられるよう、令和5年1月からは市内の中学校、令和5年4月からは市内の小学校も加え、全ての市立学校の給食費を無償化しています。

対象施設　市立学校（小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校）

問☎383-9342保健体育課

子どもが4人いるので、こういった制度があると、とてもうれしいです。「市川市、やってくれたな」と思いました。

小・中学生の子どもがいる戸田さん

まだまだあります、市川市の子育て支援

産後家庭ホームヘルプサービス

【対象：生後90日以内の赤ちゃんとお母さんまたはお父さん（多胎児は生後1年以内）】（こども家庭支援課）

出産後、家事や育児の支援が必要な方にホームヘルパーを派遣します。

預かり保育利用料の補助　**【対象：私立幼稚園、認定こども園在籍の子ども】**（こども施設入園課）

私立幼稚園などの預かり保育利用料のうち、幼児教育・保育の無償化では賄いきれない保護者負担分に補助をします。

病児・病後児保育　**【対象：生後57日目以降～小学3年生】**（こども施設入園課）

病気になった子どもや、回復期の子どもで、集団保育や家庭での育児が一時的に困難な場合にお預かりします。

子どもの居場所づくり

【対象：子どもやその保護者など】（こども家庭支援課）

市内のこども食堂に対し補助金を交付し、食事と併せて学習支援や遊び場などを提供する居場所づくりを進めています。

【対象：小学校・義務教育学校に在籍する小学1～6年生】（学校地域連携推進課）

市立小学校の空き教室などを使用し、子どもたちへ安全安心な居場所を提供する放課後子ども教室を実施しています。

駐輪場使用料の減免　**【対象：高校生以下】**（交通計画課）

市内在住の高校生以下の方を対象に定期使用料金の半額を減免しています。

子育て応援特設ページを開設しました

市では、子育て世帯のみなさんが支援制度や利用方法を簡単に確認できるよう、市の子育て支援に関する情報をまとめました。

紙面では紹介しきれなかった制度などもありますので、こちらで詳しい情報を確認して利用してください。